



## 会員の退会を防ぐ取り組み

### 横浜市旭区老人クラブ連合会

- クラブ数 150クラブ
- 会員数 11026名  
(男性4443名、女性6583名)

#### 改革推進委員会の設置

会員増強については多くの面から計画を立てて実行しておりますが、平成27年4月1日時点での前年比較では、単位クラブ数2クラブ増、会員数65人増と増えていますが、区老連として計画した8%会員増（29年度までの5年間に12720名）という目標をなかなか達成できない状態が続いています。そこで、もう一歩踏み出すために「改革推進委員会」を組織して増員策に取り組みました。

まず、各支部・各单位クラブの取り組みを紹介する「活動紹介カード」を作成して、全



平成25年3月に開催した活性化決起集会



単位クラブ役員研修会

ない活動に取り組み、会員増強の方策として活用していただきました。

#### 退会理由アンケートから分かること

会長に配布しました。紹介カードはA4判一枚で、会長名・連絡先等の基本情報、活動目標、活動の状況、地域行事への参加状況、そして特にアピールしたいことが記入されています。他の支部・単位クラブがどのような活動をしているかを知ることにより、自身のクラブに

いかという点に着眼しました。そこで単位クラブ会長全員に次の項目についてアンケートを実施しました。

#### ○なぜ老人会を辞めるのか？

アンケートの回答を大きく分けると、次の4点を理由にあげる人が多くいました。

1. 高齢化による：身体が弱って会に出席できない、老老介護等
2. 仕事の量が多い：提出書類が多い、動員が多い等
3. 人間関係：人づきあいが煩わしい、友人ができない等
4. 会に魅力がない：出席したいと思うものができない、マンネリ化等

○老人会に在籍している魅力は何なのか？

この回答では次の理由をあげる人が多くいました。

1. 楽しい：仲間との会話が楽しい、いろいろの行事に参加できる等
2. 新しい友達ができた：新しく友達ができるた、友人が増えた等
3. サークル活動が楽しい：各種スポーツへの参加、カラオケ等
4. 情報が入る：会報・広報・イベント情報等

そこで退会者の実態をさらに詳しく知るために、前記の「会員異動調査表」の退会理由欄に、新たに「健康（病気、歩行困難等）」の項目を設けました。

退会会員の意識を知ることで、従来は、結果を見て行動に移る形が多かったのですが、今後はアンケートで得た回答を基に、起こつてしまつた事項に対応するのではなく、如何に「予防」をするかに取り組んでいきたいと思っています。

また、新しく入会された人の入会理由を知ることにより、会員増強の足がかりがつかめのではないかと考えて、前記の「会員異動調査表」の欄に「入会理由」として「会員紹介・趣味・広報・その他」の項目も追加しました。

#### 新たな事業展開と意識改革



盛り上がるカラオケ大会

特に、自主事業である「カラオケ大会」「健康麻雀大会」「女性委員会主体によるノルディックウォーキング、ファッションショー、健康体操」等の活動は、会員増強に大きく貢献しています。さらに魅力のある新たな事業を開拓していくことを考えます。

会員増強は、役員・理事・会長及び会員一人ひとりの熱意に負うところが大きいです。さらなる意識改革も重要な要素を占めますので、随時、研修会や会員に喜ばれる講演会を開催して、会員全員への啓発に努めて行きました。

（副会長 坪井信）

